

第 9 3 回香南市議会定例会

諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第 9 3 回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

行政諸般の報告に先立ちまして、市内中学校教員の不祥事について申し上げます。

既にマスコミでも報道されましたが、11月12日に香南市内の学校に勤務する教員が逮捕されました。市政を預かる者として大変遺憾に思っています。特に今年度は、4月から例年の状態とは大きく異なる学校運営が行われてきたため、生徒及び保護者の皆様には不安な気持ちになることも多々あったことと思います。そのような中での教員の逮捕は、一層の不安と憤りを感じさせるものであり、非常に残念な思いです。

本件につきましては、捜査中であることや被害者の方への配慮の点から、その内容をお伝えすることは控えさせていただきますが、県教育委員会とも連携し、生徒の皆さんの心のケアや安心・安全な学校運営に向けた取り組みに注力していきたいと考えております。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、香南市総合防災訓練について申し上げます。

令和2年度の香南市総合防災訓練につきましては、密集・密接の場面を避けられないことから、当初計画しておりました香我美小学校を主会場とした関係機関による連携訓練及び野市東小学校をサブ会場とした避難所開設訓練を中止といたしました。ただし、市内一斉の避難訓練については、防災意識の継続的な啓発の観点から、感染防止に努めながら実施することといたしました。

11月8日の訓練当日には、アルコール消毒液とマスクを準備した市職員を避難場所に配置し、密集・密接を避けていただくよう注意しながらの実施となりましたが、市内全域で3,847人の市民の皆様にご参加いただくことができました。

また、発熱や咳など風邪の症状のある方には、自宅での訓練として、揺れが収まるまでの間、机など身近な物の下に身を隠す基本的な訓練であるシェイクアウト訓練への参加の呼びかけも行いましたので、集計を超える参加者があったものと考えております。

今年度は、各避難場所に配置した職員により、避難開始から完了までの所要時間の調査を合わせて行いましたので、結果を検証し、今後の避難に関する意識の啓発に役立てていきたいと考えております。

次に、香南市災害医療救護訓練について申し上げます。

10月16日、香南市消防本部にて香南市災害医療救護訓練を行いました。

訓練は、高知県医療救護計画及び香南市地域防災計画に基づく体制で組織し、南海トラフを震源としたマグニチュード8.4の巨大地震が発生し、香南市の指定救護病院である野市中央病院前に医療救護所を設営したという想定のもと、健康対策課と防災対策課のほか、県の中央東福祉保健所の協力を得て、現在構築中の防災通信システムを活用した図上訓練を行いました。

このシステムは、被災時で通信回線が途絶え、電話、ファックス及び電子メールなどが使えない状況においても、移動系の無線を利用することで通信手段が確保できるメリットがあり、救護病院である野市中央病院前の医療救護所と本庁舎内の災害対策本部の双方が瞬時に情報を共有することが可能となります。

システムを活用した情報伝達では、災害時に予想される怪我の負傷者、出産が近い妊婦及び透析の必要な方などが、総合受付を通過した際に中重度医療救護エリア、一般医療・医薬品投与エリア、保健医療調整本部、市災害対策本部、県保健医療調整中央東支部等の各エリアのタブレットで瞬時に情報が共有され、緊急搬送や緊急手術、医薬品等の要請や報告が容易にできる機能性を確認しました。

一方で、要請判断に必要な情報の収集、救護所内外の様々な情報の取りまとめ及び俯瞰的な状況把握に課題があることも確認できたので、関係機関との連携の推進及び職員の災害対応能力の向上が必要と感じました。

今後は、訓練の振り返りにより、各エリア間の情報伝達の運用面の課題について検討を行ってまいります。

次に、令和3年度の予算編成方針について申し上げます。

我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまで経験したことのない厳しい状況にあります。こうした中、国においては「経済財政運営と改革の基本方針2020」を令和2年7月に閣議決定し、感染症拡大の動向と経済・国民生活への影響を見極めつつ、休業者や離職者をはじめ国民の雇用を守り抜くことを最優先とし、決してデフレに戻さない決意を持つとともに、ポストコロナ時代の新しい未来として「新たな日常」を通じた質の高い経済社会の実現を目指すこととしています。

本市においても、こうした国の動向を注視しながら必要な対策を講じるとともに、引き続き「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などに基づく重点施策に取り組む必要があります。

令和元年度一般会計の決算は、歳入総額217億3,570万円、歳出総額213億1,204万円で、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す

べき財源を差し引いた実質収支は1億5,803万円の黒字となりましたが、経常収支比率は前年度より1.9ポイント増の90.8パーセントとなり、引き続き財政構造の硬直化が懸念される状況です。

本市の最も大きな収入源である普通交付税が令和3年度には一本算定に移行することに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による市税収入への影響が懸念されるなど、今後の財政状況は厳しさを増していくことが予測されます。

職員一人ひとりがこのような状況を十分認識したうえで、既存事業の見直しをはじめ、真に必要な事業を見極め、最少の予算で最大の成果を生み出すことができるよう、令和3年度当初予算の編成に取り組むことといたしました。

次に、地区懇談会について申し上げます。

例年4月に開催しております市主催の地区懇談会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を延期しておりましたが、10月から11月にかけて5カ所で開催し、本年度に市が進める5つの重点施策や教育分野における重点的な取り組みなどについて説明し、地域のことや行政全般に関して参加者の皆様と意見交換を行いました。

本日お集まりの議員の皆様も含め、会場に足をお運びいただきました皆様に対し、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として香南ケーブルテレビにご協力いただき、5会場での様子を一つの番組にしたものを放送していただく予定となっており、お住まいの地区以外の内容も見ることができますので、ぜひご覧頂きますようお願いいたします。

放送日等が決まり次第、市のホームページやLINE公式アカウントなどを通じてご案内させていただきます。

また、車座形式でざっくばらんに意見交換をさせていただく地域主催の「ふらっと座談会」につきましては、令和3年1月末までを実施期間としており、「地域の活性化」をテーマに自治会や協議会の皆様と、地域の未来を見据えたまちづくりについて、意見交換をさせていただきたいと考えていますので、多くの地域で開催されますようよろしくお願いいたします。

なお、地区懇談会でいただきましたご意見、ご要望等につきましては、地区懇談会カルテを作成し地域へお返しするとともに、各支所や公民館に設置し、地域支援課及び事業担当課でも共有し、緊急度や課題を検討したうえで解決に向けて取り組んでまいります。

次に、香南市婚活セミナーについて申し上げます。

本市では、少子化の一因である晩婚化や未婚化への対策として、結婚を望む独身男女が異性へのアプローチ方法を学ぶ場として香南市婚活

セミナーを開催しております。

本年度は、「思いやり」と「協力」をテーマに、世界中のビーチで親しまれているスポーツであるフレスコボールを使ったセミナーを開催いたします。フレスコボールは、ゴムボールと木製のラケットを使い、ペアで協力してラリーを続けるスポーツで、プレイヤー同士が7メートルの距離を保つルールであることから、自然とソーシャルディスタンスがとれるウィズコロナ時代に適したスポーツとなっておりますので安心してご参加頂けます。

開催日は12月19日、場所は香南市野市総合体育館となっております。申し込みについては「高知で恋しよ！！応援サイト」にて12月4日まで受け付けておりますので、多くの皆様の参加をお願いいたします。

次に、香南ふれあい祭り・人権啓発フェスティバルについて申し上げます。

毎年11月に開催しておりました『香南ふれあい祭り』・『人権啓発フェスティバル』は、来場者への新型コロナウイルス感染症の拡大に、万全な対策が難しいことなどにより中止となりました。

イベント自体は中止となりましたが、コロナ禍でもできることとして『香南ふれあい祭り』は、11月20日から12月4日まで、本庁舎1階2階、のいちふれあいセンターのロビーにおきまして、住宅耐震改修の

取り組みや、子育て世代包括支援センター及び市内のウォーキングマップの紹介など、市民の皆様を知って頂きたいことや『香南ふれあい祭りヒストリー』等のパネル展を開催しております。

『人権啓発フェスティバル』については、11月20日から12月22日まで、のいちふれあいセンター、本庁舎1階2階、野市図書館展示室において、児童・生徒による人権標語・ポスター・作文などの人権作品展示と「ハンセン病について」「新型コロナウイルス感染症」などのパネル展を開催しております。

また、12月1日から15日まで、香南ケーブルテレビで北朝鮮拉致問題啓発動画「めぐみ」と田中昭全さん^{たなかあきよし}、川田有希さん^{かわたゆうき}を講師に迎えて行われた人権研修「LGBTについて知っておいてほしいこと」を放送しますので是非ご覧ください。

コロナ禍ではありますが、市民の皆様には、様々な人権について関心と理解を深めていただければと考えております。

次に、新庁舎周辺整備について申し上げます。

現在、ご来庁の皆様にご迷惑を掛けております外構・駐車場整備工事の工程についてご説明いたします。

庁舎南側のバリケードで囲んでいる部分につきましては、12月末を目途に駐車場、障がい者用駐車場、駐輪場及び庁舎正面入り口までの

キャノピーの鉄骨部等の工事を予定しております。

来年1月からは、バリケード南側の駐車場整備を行います。別途発注している附属棟建設工事の完了後に附属棟周辺の駐車場等整備があることから、完成は令和3年3月中の予定となっております。

ご来庁の皆様には、新庁舎と駐車場が離れることになりご不便をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に、ごみ集積所での粗大ごみの一部回収について申し上げます。

10月1日から10月28日までに行われた本事業につきましては、昨年度より33カ所多い、207カ所の地域から回収の申し込みがあり、約18トンの粗大ごみを回収いたしました。

本年度は、対象品目を7品目から小型家電製品と硬質プラスチックを除いた5品目に限定する等、分かりやすい分別方法へ見直しました。今後も、利用しやすい方法を検討し、定着を図ってまいります。

分別の確認や後片付け等にご協力をいただきました地域の当番員の皆様には、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

また、10月24日には、吉川地域一時保管施設におきまして、小型家電の無料回収を行いました。当日は、予想を大きく上回る約7トンの家電製品が排出されました。小型家電には貴重な金属が含まれており、適正にリサイクルすれば、資源を有効に再利用することができます。

今後も、資源の有効活用とごみの減量化に資することを目的に、小型家電の無料回収の定期的な実施を目指してまいります。

次に、香南市産業振興計画について申し上げます。

7月から8月にかけて香南市産業振興計画分野別部会を、10月2日に第1回香南市産業振興計画策定委員会を開催いたしました。

各部会では、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を踏まえた本市の取り組み状況などについて協議が行われ、策定委員会では各部会での内容について議論が交わされました。

新型コロナウイルス感染症は、あらゆる産業に影響を及ぼしており、数値目標の達成が難しい事業もありますが、今後も市内事業者の現状を踏まえながら、各部会や策定委員会でいただきましたご意見やご提案をもとに、より一層の産業の振興に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、香南市プレミアム付商品券事業について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、影響を受けている市内事業者の景気を回復させるため、市内で使用できるプレミアム付商品券事業を開始しました。

対象者は、9月1日時点の住民基本台帳に登録されている住民で、一人当たり1万円を上限に最大2万円分の商品券が購入できるものです。

商品券の購入にあたり、10月5日から商工観光課より全世帯へ1万5千通を超える購入引換券を発送し、10月26日からは、指定の窓口で商品券を販売しております。

引き換えた商品券は、来年2月末まで市内約290店舗でご利用できますので、多くの皆様のご利用をお願いいたします。

次に、香南BIGカーニバル事業について申し上げます。

本事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の飲食事業者やタクシー事業者等の事業継続や売上回復を支援するための支援策の一環で、対象となる店舗等で利用できるチケットの販売を行っております。

チケットは、1セット3,000円を購入いただくと、7,000円分の飲食等ができるものになっており、一人当たり3セットまで購入できます。

チケットの購入につきましては、コンビニエンスストアのシステムを利用し、市外からの集客も踏まえ、県内の方を対象に10月から11月にかけて2回募集いたしました。

また、3回目は市民を優先することを目的に、新聞の折り込みチラシを利用した応募券により募集を行い、合計で延べ約7,000人の方々に申込みをいただきました。

購入されたチケットは、来年1月末まで市内取扱店舗で利用できますので、市内事業者の皆様に対するご支援のほど、よろしくごお願い申し上げます。

次に、香南市事業者等応援給付金事業について申し上げます。

本給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が前年比で20パーセント以上50パーセント未満の減少をしている月があり、国の持続化給付金の給付を受けていない商工業や農林業等を営む事業者に対して、法人で最大40万円、個人で最大20万円を給付し、事業の継続や雇用の維持を支援するものです。

現在の申請状況につきましては、受付を開始した6月1日から11月24日までの申請件数は80件、約2,100万円の給付を行っておりますが、予算には十分な余裕がある事から、12月中旬には、新聞広告にチラシを折り込む準備を行っております。

申請の受付期間は、令和3年1月29日までとなっておりますので、事業者の皆さま方におかれましては、申請をためらうことなく本給付金の積極的な活用をお願い申し上げます。

次に、消防行政について申し上げます。

消防署西側に建設しておりました災害対応型自家用給油取扱所につい

ては、10月末に工事が完了し、11月16日から運用を開始しました。

南海トラフ地震等の大規模災害時において燃料の確保が課題とされておりましたが、給油施設の完成により円滑な消防活動と復旧・復興活動が実施できるようになりました。

工事期間中は、近隣の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたが無事完成することができました。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

今後も、より有効な消防・防災活動が行えるよう消防職団員一丸となり、地域の消防力・防災力の向上に取り組んでまいります。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、保幼小中学校の新型コロナウイルス感染症への対応状況について申し上げます。

保育所、幼稚園では、消毒や換気を丁寧に行うなど感染対策を徹底しながら、子どもの遊び・学び・育ちを保障する場として運営を行っております。コロナ禍で色々な行事が中止や延期される中、10月には、保護者の皆様のご協力のもと、人数制限、学年ごとの入れ替え及び時間短縮など、各園が工夫をこらした運動会を開催することができました。

また、小中学校では、検温、消毒、手洗い及びマスク着用の徹底など、状況に応じた対応もできており、部活動や運動会につきましては、来客の皆様への応援に対する制限やプログラムの短縮など、今できることに注力

しながら行い、修学旅行につきましても、できる限り実施するようにし、時期と旅程の変更などを含めて保護者の皆様と協議をしつつ取り組んだ結果、現在までの旅行については実施することができました。

次に、小中学校の研究発表会について申し上げます。

佐古小学校は、平成30年度から3年間、高知県英語教育拠点校事業の推進校として英語指導教員を配置し、本年度から全面実施となった学習指導要領の趣旨を踏まえた英語教育の推進を図ってまいりました。

10月27日には、公開授業研究会を開催し、その中の研究報告で「英語で自分のことや意見を発表するのが楽しい」と回答する児童が年々増加してきたこと、また「授業改善や工夫に取り組んでいる」と回答した教員も増加してきたこと等の成果報告がされました。

取り組みを進める中で作成された教材や教具、指導技術などを発信・普及させるなど市内各小学校の英語教育の推進・向上につなげることができました。

赤岡小学校は、令和2年度高知県安全教育総合事業における交通安全領域の指定事業を受け、拠点校として交通安全に関する教育を中心とした取り組みを進めてきました。11月18日には公開授業研究会を開催し、子どもたちがフィールドワークを通して気付いた危険箇所等について、どのようにすれば危険が回避できるか環境や自身の行動の観点から考え

を深めました。

3学期には、学習したことを保護者や地域の皆様に向けて発信する計画が予定されており、今後も学校と家庭・地域が一体となった取り組みを推進していくこととしています。

夜須中学校は、道徳教育推進拠点校事業を受け、「考え、議論する道徳」の授業づくりに向け3年間の研究を進めてきました。12月2日の各学年の公開授業に合わせて、道徳教育発表会を開催することとしており、生徒が自分の考えを伝えたり、友だちの意見を聞いたりしながら、物事を多面的・多角的に考えることで、自分の生き方についての考えを深める力につなげるための公開授業や研究成果の発表を予定しています。

今後も、あたたかな学級づくりと授業づくりに取り組むとともに、保幼小中との連携を生かし、9年間を見通した道徳性の醸成に向けた取り組みを推進してまいります。

次に、小中学校の部活動やコンクール等での受賞者について申し上げます。

第66回全日本中学校通信陸上競技高知県大会の男子800メートルで香我美中学校3年生の生徒が1位、男子3000メートルでも3年生の生徒が1位となりました。

第29回高知県中学校新人陸上競技選手権大会の男子3000メートル

と2年男子1500メートルで香我美中学校2年生の生徒が1位となりました。

第33回高知県中学校陸上競技選手権大会の男子800メートルと男子1500メートルで香我美中学校3年生の生徒が1位、男子3000メートルでも3年生の生徒が1位となり、同中学校は本大会の最優秀校になりました。

第71回高新中学駅伝競走大会の男子の部では香我美中学校が優勝し、3年生の3人と、2年生の2人がそれぞれ区間1位になりました。

高知県新体操冬季選手権大会では、夜須中学校2年生の生徒が、個人総合で準優勝、冬季大会でも個人総合と個人種目クラブで優勝しました。

高知県小学生陸上競技交流大会では、女子1・2年50メートルで、香我美小学校2年生の生徒が1位、女子3・4年100メートルで、4年生の生徒が1位になりました。

第17回新聞感想文コンクールでは、野市東小学校1年生の生徒が最優秀賞を、香我美中学校が優秀学校賞をそれぞれ受賞しました。

「環境活動支援センターえこらぼ」が募集した高知環境絵日記コンクールでは、夜須小学校1年生の生徒と野市東小学校6年生の生徒が優秀特別賞を受賞しました。

「横山隆一記念まんが館」が募集した第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞のジュニア部門・ふくちゃん大賞に、赤岡小学校6年生の生徒

が受賞しました。

ほかにも、多くの生徒・児童たちが輝かしい成績を収めています。

次に、香南市成人式について申し上げます。

本年度の成人式の対象者は、8月15日時点の住民基本台帳に登録されている343人と、平成28年3月1日時点で同台帳に登録があつて、その後に転出された方を合わせた約400人となっていますが、登録がなくても香南市出身等の方は出席できますので、生涯学習課までご連絡をお願いいたします。

昨年度と同様に、実行委員に応募いただいた新成人8人で組織する実行委員会において、思い出に残る成人式となるよう準備を行っているところですが、本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、新成人の方以外の入場に制限を行うなど規模を縮小し、令和3年1月4日に野市中学校体育館で開催することといたしました。

参加を楽しみにされていたご家族の皆様には申し訳ございませんが、入場制限にご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

なお、香南ケーブルテレビにご協力いただき、式典の様子などを放送する予定ですので、ご覧いただきますよう重ねてお願いいたします。

次に、第15回香南市美術展覧会について申し上げます。

本年度の美術展覧会は、前期が令和3年1月16日から1月24日まで

の日程で写真の部を開催し、後期は令和3年2月20日から2月28日までの日程で絵画、書道、工芸の部を野市図書館と香我美図書館で開催いたします。

また、開催15回目の節目となる本年度は、新庁舎の落成を記念した「新庁舎落成記念賞」を設けることとしております。市民の皆様に優れた芸術に触れる機会を提供し、文化の向上と交流・発展を図ってまいりたいと考えていますので、多くの市民の皆様に作品の出品と鑑賞をお願いいたします。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和2年8月1日から令和2年10月末までで14,992人の方から2億15万243円、令和2年度の累計としましては、20,553人の方から2億7,780万5,743円をご寄附いただきました。

また、野市町の方より、新型コロナウイルス感染症対策に10万円をご寄附いただきました。物品については、添付の資料にまとめておりますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていた

だきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてなど16件、予算案は、令和2年度香南市一般会計補正予算など4件、その他の議案は、人権擁護委員候補者の推薦や指定管理者の指定についてなど12件、報告議案は、専決処分1件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。